

【AWS】VPC～EC2試してみた②

2021.04.10に公開 1 min read

最終目標

AWS VPCを作成し、その中に二つのサブネット（片方はパブリック、もう片方はプライベート）を構築。そして各サブネットの中にAWS EC2を作成する。

※プライベートEC2にはパブリックEC2を踏み台にしてログインする事として、プライベートからのインターネット接続は、NAT gatewayを経由する事とする。

前回

AWS VPC～EC2を試してみ、作成したEC2にsshログインができるところまで確認。

今回の目標

前回作成したパブリックEC2にログインする際のIPアドレスがインスタンスの停止などで変動しないように、Elastic IP アドレスをアタッチして固定化する。

環境

端末:MacBook Pro(13-inch, 2020, Four Thunderbolt 3 ports)
OS :MacOS
Catalina(ver10.15.6)

Elastic IP アドレスの割り当て

AWSマネジメントコンソールの上部検索でVPCを検索して開く



左メニューバーからElastic IPを選択して

Elastic IP アドレス の割り当てをクリック

名前を**test-elastic**として割り当てを行う。

パブリック IPv4 アドレスプール

☒ Amazon の IPv4 アドレスプール
 ● AWS アクションにも利用可能なパブリック IPv4 アドレス プールが見つからなかったため
 にオプションが無効化されています [詳細はこちら](#)

☐ 顧客所有の IPv4 アドレスのプール (顧客所有のプールが見つからないため、オプション
 は無効です) [詳細はこちら](#)

プライベート IP アドレス

AWS Global Accelerator は、AWS エッジロケーションからのユニキャスト IP アドレスを使用して管理で最適化されたグローバルな IP アドレスを管理
 するため、Amazon のプライベート IP ネットワークを使用することで、ユーザートラフィックの応答を向上しレイテンシーを最適化できます。
[詳細はこちら](#)

タグ - オプション

タグは、ユーザーが AWS リソースに割り当てるラベルです。各タグはキーとオプションの値で構成されています。タグは、リソースの検索と
 フィルタリング、および AWS のコストの追跡に使用されます。

キー

値 - オプション

現在、49 個のタグを追加できます

キャンセル

やり出す

Elastic IPアドレスを 作成したEC2に関連付 ける

作成したElastic IP アドレス
をチェックし、「アクション
」→「Elastic IP アドレス
の関連付け」をクリック。そ
こで、インスタンスに作成し
たEC2インスタンスを選択
し、関連付ける。

Elastic IP アドレス (1/1)

🔍 Elastic IP アドレスをフィルタリング

パブリック IP アドレス: 16.180.136.250 ✕

フィルターをクリア

Name	割り当てられた IP...	タイプ
test-elasti...	16.180.136.250	パブリック IP

アクション

- Elastic IP アドレスの割り当て
- 詳細を表示
- Elastic IP アドレスの解放
- Elastic IP アドレスの再割り当て
- Elastic IP アドレスの置き換え

test-elasti... 16.180.136.250

ipalloc-0453326a6c4616a9

再割り当て

Elastic IP アドレスの関連付け

この Elastic IP アドレスに関連付けするインスタンスまたはネットワークインターフェイスを選択します (18.180.136.250)

Elastic IP アドレス: 18.180.136.250

リソースタイプ

Elastic IP アドレスに関連付けるリソースのタイプを選択します。

- ☒ インスタンス
- ☐ ネットワークインターフェイス

⚠ すでに Elastic IP アドレスに関連付けられているインスタンスに Elastic IP アドレスを関連付けると、前に関連付けられていた Elastic IP アドレスの関連付けが解除されますが、アカウントへの割り当ては維持されます。詳細はこちら

インスタンス

Q 97eb6304cf7682359

プライベート IP アドレス

Elastic IP アドレスに関連付けるプライベート IP アドレスです。

Q プライベート IP アドレスを選択します

両方を選択

Elastic IP アドレスで既にリソースに関連付けられている場合は、そのアドレスを別のリソースに再度関連付けることができることを確認します。

☐ この Elastic IP アドレスの両方を選択を許可する

検索 18.180.136.250 検索

ログインしてみる

ターミナルでEC2にログインしてみる。前回ログインしたときのIPアドレスの部分を今回作成したElastic IP アドレスに変更してログインする。

```
$ ssh -i test-keypair.pem
Last login: Sat Apr 10 05:23:01 UTC 2021
_ _ | _ _ | _ )
_| (      /   Amaz
_ _ |\ _ _ | _ _ |

https://aws.amazon.com/ans
25 package(s) needed for
Run "sudo yum update" to
◀ ██████████ ▶
```

